

平成27年度予算見積調書

課室名：義務教育指導課

担当名：教育指導担当

内線：6778

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B87	「考え、話し合い、学び合う学習」推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費	
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>変化の激しい社会では、身に付けた知識・技能を活用し、課題を解決するための思考力・判断力・表現力等が必要であり、その育成には、教師による一斉型の授業だけではなく、児童生徒が「相互に学び合う学習」を推進することが不可欠である。</p> <p>既に「相互に学び合う学習」は様々な方法で行われているものの、学習方法の効果的な活用法等について、学校は疑問や不安を抱えている。</p> <p>そこで「相互に学び合う学習」の、発達の段階や学習内容に合わせた効果的な活用法等を明らかにし、全ての小中学校への普及・促進を図る。</p> <p>(1) 推進検討委員会 239千円</p> <p>(2) 推進協力校による実践研究 813千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 「考え、話し合い、学び合う学習」推進検討委員会 239千円</p> <p>(ア) 推進協力校担当者、関係市町村教育委員会担当者、県教育局関係課所担当で構成</p> <p>(イ) 発達の段階や学習内容に合わせた効果的な活用場面の検討</p> <p>(ウ) 大学等と連携した効果的な活用法の検討</p> <p>イ 推進協力校による実践研究 813千円</p> <p>(ア) 4中学校区9校(小5校、中4校)で研究</p> <p>(イ) 推進検討委員会の検討結果等を踏まえ、効果的な学習方法の実践研究を実施</p> <p>(ウ) 年間指導計画に基づく授業実践の蓄積とその見直し</p> <p>(エ) 指導方法の工夫改善</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成26年度(1年目)：学習方法の実態調査、資料収集、他県の事例等を調査・研究し、学習方法を整理する。大学等と連携して効果的な活用法等を検討する。検討成果を踏まえ、推進協力校で実践研究を実施する。</p> <p>イ 平成27年度(2年目)：1年目の課題等を踏まえ、引き続き推進協力校において実践研究を行う。</p> <p>ウ 平成28年度(3年目)：推進協力校での取組の分析・検証 児童生徒の発達の段階、学習内容等に応じた効果的な活用法等を示した冊子の作成・配布 ホームページ等での公開、研究協議会等での発表を通じた普及・促進</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 全ての小中学校で「学び合う学習」が実践される。</p> <p>イ 各学校が本事業の成果を校内研修等で活用することで、教員の授業力の向上が図られる。</p> <p>ウ 効果的な授業・学習が展開されることで、児童生徒の思考力・判断力・表現力等の育成、学習内容の確実な定着、学習への主体性の育成がされる。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	1,052							1,052	533
前年額	1,585							1,585	